

令和6年度校友会イベント第2弾 東松山近隣散策 案内

- ① 開催日時
・令和6年9月10日（火） （9：00 東上線高坂駅西口集合）
- ② 行程概略

バス	徒歩	徒歩	（昼食）
高坂駅集合	～ 巖殿観音（正法寺）	～ 平和資料館	～ 大東文化大学学生食堂
バス	東上線	徒歩	東上線
バス	バス	バス	バス
～ 高坂駅	～ 東松山駅	～ 箭弓神社	～ 若葉駅
			～ 聖天宮
			～ 若葉駅解散
- ③ 参加連絡期日
・各グループリーダー宛に、8月9日（金）迄にご連絡下さい。
- ④ その他
・小雨決行
・巖殿観音ではボランティアガイドの方の案内を予定しております。

巖殿山正法寺（岩殿観音）

真言宗智山派の寺院で、坂東三十三観音札所の第十番札所。718年（養老2）に沙門逸海が開山し、坂上田村麻呂が蝦夷征伐に向かう途中、この地の千手観音の霊力で悪竜を討ち果し、蝦夷征伐を終え都に戻った田村麻呂がこの観音のご利益を広め、桓武天皇が795年（延暦15年）に勅命で、岩殿観音として伽藍を建立させたという。鎌倉時代になり源頼朝の命を受けたこの地方一帯の有力御家人比企能員や、千手観音を守り本尊としていた北条政子により堂宇が整備され、室町時代には観音信仰が高まり、門前も大いに賑わい戦国時代には66もの僧坊があったと言い、徳川家康から寺領25石の朱印状を賜った。創建以来三度の火災に見舞われ、現在の観音堂は1872年（明治12）に飯能市の長命寺から移築されたもの。観音堂・本堂・大銀杏・仁王門・鐘楼・銅鐘・六面幢・判官塚・石仏群等見どころ満載です。

平和記念館（埼玉ピースミュージアム）入館無料

戦争の悲惨さと平和の尊さを伝え、平和に対する意識の高揚と、社会の発展への寄与を目的に平成5年埼玉県が開館したもの。

箭弓稲荷神社

創建は和銅5年（712）と伝わる。平安時代の中期下総の平忠常が反乱を起こし、平定に向かった源頼信が当地の野久稲荷に戦勝祈願をしたところ、箭（矢）の形をした白い雲に導かれ攻め込んだところ大勝した。戦勝のお礼に社殿を寄進し野久を箭弓と改めるように命じとのこと。以来多くの民衆の信仰を集め手来た。読みが野球に通じると沢山の関係者が訪れている。また近年、神社の本殿・幣殿・拝殿が国指定の重要文化財に登録されている。

聖天宮 拝観料 ￥500

五千頭の龍が昇ると冠されるこの聖天宮は、台湾・中国の道教のお宮です。建てたのは台湾人貿易商の康國典大法師で、不治の病の治癒を機に深謝と何人にも神様のご利益にあやかれるお宮の建立を思い立ち、お告げによりこの地に15年をかけて平成7年に開廟させた。